

前田第三地区社協 小地域福祉活動 第一次計画

令和3年度～令和7年度（2021年～2025年）【5か年計画】



前田第三地区社会福祉協議会

ごあいさつ



前田第三地区社会福祉協議会
会長 出來谷 通保

私たちの住む前田第三地区は、八幡東区の西部に位置し、皿倉山と洞海湾を臨める見晴らしの良い自然豊かな地域です。室町時代初期から伝承され、北九州市無形民俗文化財として昨年20周年を迎えた前田祇園山笠や、江戸時代から続いている前田盆踊りなどの行事を継承している文化と歴史の薫る地域でもあります。

福祉活動においては、平成7年度から「ふれあいネットワーク活動」に取り組み、「自分たちの地域の福祉課題は、自分たちが解決していく」という目的のもと、「見守り・話し合い・助け合い」の活動を、自治会やまちづくり協議会をはじめ、民生委員児童委員、老人クラブ等、社会福祉関係者と協力して続けてきました。

このたび、北九州市社会福祉協議会において、私たちの活動をはじめ、各校地区での福祉活動の現状を踏まえた「北九州市地域福祉活動第六次計画（令和3年度～令和7年度）」が策定されました。

この計画では、地域住民が地域の様々な福祉課題を見つけ、その課題を解決していくために、地域福祉関係者、関係機関、団体と役割分担を行いながら、取組体系を示す「小地域福祉活動計画」を各校地区で策定することが求められています。

これを受け、私たち前田第三地区におきましては、独居高齢者が年々増加していることなどの課題に対応するため、小地域福祉活動計画を策定し、取り組むことになりました。

この計画は、令和7年度までの5か年計画で、地域の皆さんのが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して推進したいと考えています。

この計画の実施に当たり、地域の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《目 次》

1. ごあいさつ・目次 ······ 1p
2. 第1章 計画策定にあたって ······ 2p
 - 1 計画の性格について
 - 2 計画の期間
 - 3 計画の策定経過
3. 第2章 前田第三地区の現状と課題 ······ 3p
 - 1 地域社会の動向【前田第三地区のデータ】
 - 2 地域の特性
 - 3 地域の福祉課題
4. 第3章 計画体系 ······ 4p～9p
 - 1 基本理念
 - 2 基本目標
 - 3 実施項目（体系図）
 - 4 重点実施項目
5. 第4章 計画の推進 ······ 10p
 - 1 関係団体への承認と周知
 - 2 小地域福祉活動計画推進委員会の設置
 - 3 第一次計画の評価と第二次計画の策定

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の性格について

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、前田第三地区の様々な福祉課題を解決するために、住民の立場で関係機関・団体等が将来の福祉未来像を描き、計画的に活動するための行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、前田第三地区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・八幡東区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・八幡東区社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 前田第三地区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

2 計画の期間

令和3年度～令和7年度までの5ヵ年とします。

計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

前田第三地区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等の意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、前田第三地区の小地域福祉活動計画策定・推進委員会を設置しました。



第2章 前田第三地区の現状と課題

1 地域社会の動向

【前田第三地区のデータ】

2021年3月31日現在

人 口	1,503人	施 設	名 称
世帯数	857世帯	小学校	花尾小学校
高齢化率	52%	中学校	花尾中学校
一人暮らし高齢者 (75歳以上)	100世帯	市民センター 地域包括支援センター	平野市民センター 八幡東2
前田第三地区社協の構成地域	<ul style="list-style-type: none">• 東台良東、西町会• 祇園原東町会• 西台良町全地域• 花尾町全地域		
その他の社会資源等	祇園町商店街、スピナマートさくら通り店、九州国際大学、八幡東さくら保育園、八幡中央高等学校、響ホール、九州国際大ホール、八幡医師会、祇園町郵便局、ジャイカ、八幡東生涯学習センター、桃園運動場、大正寺、龍潜寺		

2 地域の特性

前田第三地区は八幡東区の西部に位置し、皿倉山と洞海湾を臨める見晴らしの良い自然豊かな地域である一方、地域の大半は水害・土砂災害のハザードマップの被害想定区域下にある地理的特性があります。

また、北九州市無形民俗文化財として20周年を迎えた前田祇園山笠や長い伝統がある前田盆踊りなどが継承されており、文化や歴史を大切にする地域です。



3 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

前田第三地区社会福祉協議会では、平成7年度よりふれあいネットワーク活動を開催し、見守り活動や助け合い活動を行ってきましたが、高齢化率が50%を超え、自治区会の加入率が低下しています。

中でも、独居高齢者が年々増加しており、今後さらに民生委員・児童委員や自治会など関係団体との連携を強化し、一丸となって様々な問題に取り組むことが必要となっています。

また、地域の高齢化に伴い、活動の後継者の発掘・育成も重要な課題です。

第3章 計画体系

1 基本理念「扶け合い励ましあい、思いやりを暮らしの中で」

前田第三地区では、子どもから高齢者まで、安心して暮らせるまちづくりを目指していきたいと願っています。

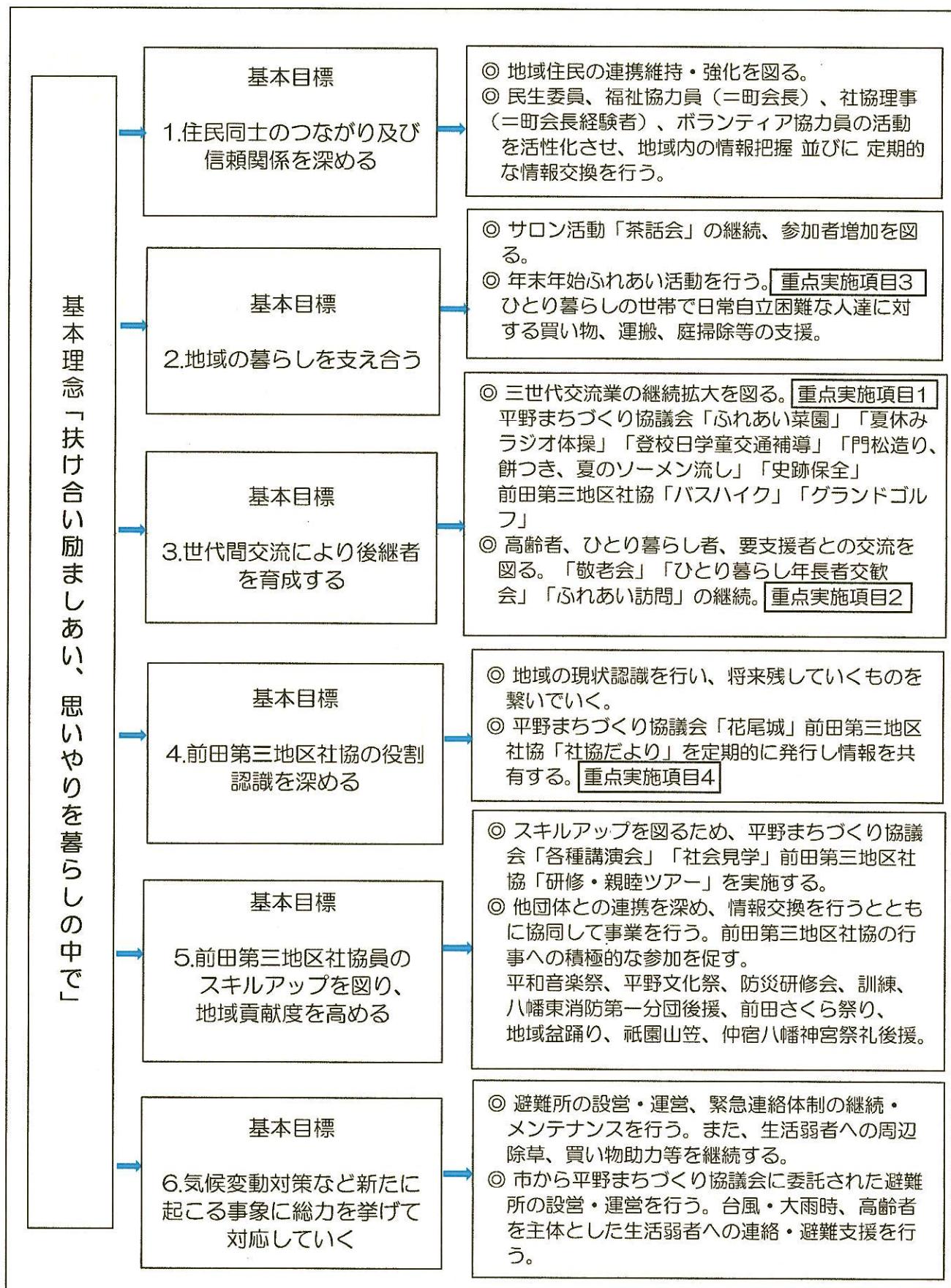
そこで、「扶けあい励ましあい、思いやりを暮らしの中で」をテーマとし基本理念として、計画を推進してまいります。

2 基本目標

- 1 住民同士のつながり 及び 信頼関係を深める
- 2 地域の暮らしを支え合う
- 3 世代間交流により後継者を育成する
- 4 前田第三地区社協の役割認識を深める
- 5 地区社協員のスキルアップを図り、地域貢献度を高める
- 6 気候変動対策など新たに起こる事象に総力を挙げて対応していく



3 実施項目（体系図）



4. 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目 1 三世代交流事業の継続、拡大を図る



1 課題背景及び現状

要支援者を助力していく担い手の福祉協力員の平均年齢も72歳を超えていて、その行動力に限界が有る。この地域は代々受け継がれてきた行事や伝統が多いため、前田第三地区社協ではその担い手確保に追われている。

2 活動の方針・目標

平野まちづくり協議会・花尾小中学校・老人クラブ連合会等の団体と連携し、世代間交流により後継者を育成する。

急激に落ちてきている地域の行事遂行への行動力、要支援者助け合いの力を落とすことなく、現状を維持していく。

3 段階的な取り組みの年次計画

取り組み内容	連携期間	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
他団体との連携を深め、情報交換を行い協同して事業をおこなう	民生委員・児童委員自治会老人会まち協					
前田第三地区社協員の行事への積極的な参加を促す						
スキルアップ目的、平野まちづくり協議会「各種講演会」「社会見学」						
前田第三地区社協「研修・親睦ツアーア」を実施						
民生委員、福祉協力員（二町会長）、社協理事（二町会長経験者）ボランティア協力員の活性化						

4. 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目 2 高齢者、ひとり暮らし者、要支援者との交流を図る



1 課題背景及び現状

前田第三地区社協管轄の大半は水害・土砂災害のハザードマップの被害想定区域下にあり、自然災害から住民を守っていく助け合い活動を継続している。今年度、市から平野まちづくり協議会に避難所の設営・運営が委託され、前田第三地区社協も組織の一員としてこの業務を遂行している。

2 活動の方針・目標

地区内に65歳以上のひとり暮らし者、引きこもりがちな方々と懇談する場を設け、支援活動につながるニーズを把握する。

気候変動が激しくなってきている中で災害被害を出さないことが重要であることから、災害防止対応に継続的に取組む。



3 段階的な取り組みの年次計画

取り組み内容	連携機関	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
「敬老会」「一人暮らし年長者交歓会」「ふれあい訪問」の継続	民生委員・児童委員・自治会・老人会・まち協					
地域内の情報把握 並びに定期的な情報交換をおこなう						
サロン活動「茶話会」の継続 参加者増加を働きかける						
支援活動につながるニーズを把握する						
避難所の設営・運営、緊急連絡体制の維持・メンテナンス、要支援者支援を行う						

4. 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目 3 年末年始ふれあい活動を行う

ひとり暮らしの世帯で日常自立困難な人達に対する買い物、運搬、庭掃除等の支援

1 課題背景及び現状

前田第三地区社協管轄は、人の移動が少なく、古くからの個人宅が大多数で高齢化率は52%と八幡東区内他地区と比較しても非常に高い。その上に亡くなったり、高齢化施設に入る人も年々増加し、自治区会脱会世帯も年間30世帯と減少の一途である。

2 活動の方針・目標

ひとり暮らしの世帯で日常自立困難な人達に対する買い物、運搬、庭掃除等の支援を行う。

盆、年末年始には手土産を持参してひとり暮らし世帯宅への個別訪問を実施し、困りごとの相談相手となる。



3 段階的な取り組みの年次計画

取り組み内容	連携機関	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
盆・年末年始の訪問	民生委員・児童委員 自治会 老人会 まち協					
買い物・運搬・庭掃除等の支援						
ふれあい昼食会参加促進						
高齢者、ひとり暮らし者との交流を図る						

4. 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目 4 地域の現状認識を行い、将来残していくものを繋いでいく

1 課題背景及び現状

前田第三地区社協管轄は、高齢化率が52%と非常に高く、自治会加入世帯も減少の一途である。この地域は、代々受け継がれてきた行事や伝統が多く、現状の人材だけでは、現行の行事や伝統の継続が難しく、5年後も行事や伝統を継続するために、後継者の育成（担い手の確保）が必要となっている。

2 活動の方針・目標

前田第三地区社協の役割、役員紹介、年間事業計画提示、連絡事項を情報共有する。

地域活動、イベント開催のチラシを作成し広報活動を行う。

平野まちづくり協議会「花尾城」前田第三地区社協「区社協だより」を定期的に発行し情報共有する。



3 段階的な取り組みの年次計画

取り組み内容	連携機関	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
組織・活動の広報	民生委員・児童委員 自治会 老人会 まち協					
広報誌「社協だより」の発行						
ホームページでの広報						
まちづくり協議会「花尾城」への情報提供・情報共有						

第4章 計画の推進

1 関係団体への承認と周知

地区社会福祉協議会関係団体への計画の承認と周知を行い、協力依頼をする。

2 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画推進のため、前田第三地区福祉活動計画の策定・推進委員会を設置し、計画の進行管理を行う。

3 第一次計画の評価と第二次計画の策定

第一次計画の総括評価をし、その結果を踏まえ、第二次計画の策定をする。

第一次前田第三地区社協小地域福祉活動計画策定・推進委員会名簿

氏 名	所 属 団 体	役 職
出來 谷 通 保	前田第三地区社会福祉協議会	委 員 長
原 哲 弘	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
志 手 貴 子	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
江 藤 栄 司	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
松 島 憲 二	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
吉 井 孝 二	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
野 寄 茂 行	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
西 濱 節 子	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
内 野 京 子	前田第三地区社会福祉協議会	委 員
清 水 弥 生	前田南地区民生委員・児童委員	委 員
上 田 寛 子	前田南地区民生委員・児童委員	委 員
梅 田 真 澄 美	前田南地区民生委員・児童委員	委 員
森 久 美 子	前田南地区民生委員・児童委員	委 員
溝 田 幸 男	八幡東区老人クラブ連合会	委 員
伊 藤 須 美 子	平野市民センター	委 員

計画策定委員会での協議日程	1回目	2回目	3回目
	令和3年9月28日	令和3年11月10日	令和3年11月25日

「社会福祉協議会のイメージキャラクター」



『チボザウルス』 (Petit voraurus)

Petit (プチ ちっちゃん)
Volunteer (ボランティア)
Saurus (サウルス 恐竜)

前田第三地区社会福祉協議会

〒805-0006 北九州市八幡東区桃園四丁目1番1号 平野市民センター内
TEL/FAX 093-661-1584

八幡東区社会福祉協議会

〒805-8510 北九州市八幡東区中央一丁目1番1号 八幡東区役所内
TEL 093-681-6601 FAX 093-681-6013

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畠区汐井町1番6号 ウエルとばた内
(代 表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579
(地域支援部) TEL 093-873-1296 FAX 093-873-1351